

第4期
事業報告書
2019年度

自 2019年 4月 1日
至 2020年 3月31日

一般財団法人
日本漢方医学教育振興財団
東京都千代田区内神田三丁目2番9号

はじめに

当法人は、日本の伝統医療である漢方医学の普及・定着・発展を奨励し、医学教育関連事業を通じて、日本におけるこれからの「良き医療」を提供できる社会貢献活動に寄与することを目的として、2016年12月8日、法務局の設立登記を受け設立されました。

この事業報告書は、2019年4月1日から2020年3月31日までの期間についての当法人の事業活動（1. 漢方医学教育研究助成事業 2. 漢方医学教育研究（継続）助成事業 3. 漢方医学教育研究普及事業 4. 漢方医学教育推進事業 5. 漢方医学教育褒賞事業 6. 研究助成報告事業 7. その他事業）をとりまとめたものであります。

I 事業計画・実績

2019年度（第4期）事業報告

事業活動	計画	実績
1. 漢方医学教育研究助成事業 (2019年度)	<input type="checkbox"/> 研究助成 「一般研究」 1件 100万円以内 「グループ研究」 1件 200万円以内	<input type="checkbox"/> 研究助成 「一般研究」 1件 100万円以内 「グループ研究」 1件 200万円以内
	採択予定： 「一般研究」5件 「グループ研究」2件 <u>合計 900万円</u>	採択実績： 「一般研究」6件 「グループ研究」1件 <u>合計 800万円</u>
2. 漢方医学教育研究助成事業 (2018年度)	<input type="checkbox"/> 研究助成 「一般研究」 1件 100万円以内 「グループ研究」 1件 200万円以内	<input type="checkbox"/> 研究助成 「一般研究」 1件 100万円以内 「グループ研究」 1件 200万円以内
	採択予定： 「一般研究」6件 「グループ研究」2件 <u>合計 900万円</u>	採択実績： 「一般研究」6件 「グループ研究」2件 <u>合計 933万円</u>
3. 漢方医学教育研究普及事業 (テーマ指定)	<次年度以降より実施予定>	—
4. 漢方医学教育推進事業	<input type="checkbox"/> 漢方医学教育の推進団体・組織への支援 (イベント共催及び寄付)	<input type="checkbox"/> 漢方医学教育の推進団体・組織への支援 (イベント共催及び寄付)
	<助成件数> 5件以内とする <助成金額> 予算総額 300万円	<助成件数> 1件 <u>支援金額 100万円</u>
5. 漢方医学教育褒賞事業	<input type="checkbox"/> 漢方医学教育褒賞： 「奨励賞」「功労賞」	<input type="checkbox"/> 漢方医学教育褒賞： 「奨励賞」「功労賞」
	<表彰件数> 各2件以内とする <表彰内容> 賞状、盾、賞金（20万円） 及び記念品	<表彰件数> 「奨励賞」1件 「功労賞」1件 計2件 <表彰内容> 賞状、盾、賞金（20万円） 及び記念品
6. 研究助成報告事業	<input type="checkbox"/> 漢方医学教育 SYMPOSIUM の開催	<input type="checkbox"/> 漢方医学教育 SYMPOSIUM の開催
	<開催時期> 年1回（毎年2月開催予定） <予算金額> 予算総額 1060万円	<開催時期> 2020年2月8日 <u>開催費用総額 1336万円</u>
7. その他事業	<input type="checkbox"/> 事業活動達成するための他事業活動	<input type="checkbox"/> 事業活動達成するための他事業活動
	広告（パンフレット・ポスター） 医学生漢方サークル支援（寄付）	広告（パンフレット・ポスター） 医学生漢方サークル支援（寄付）準備作業
	財団事業活動記録作成等 財団事業活動記録作成等	財団事業活動記録作成等 財団事業活動記録作成等

II 事業活動内容

1. 漢方医学教育研究助成事業（2019年度採択研究）

大学、研究所、病院、その他公的私的研究機関において、医学生・研修医に対する漢方医学教育のシステム構築を図り、研究を行う研究者又は研究機関等に助成を実施した。

<募集および選考方法>

募集は、「研究助成実施要綱」に則り、本財団ホームページに公開した上、公募を行った。

選考は、応募者の中から選考委員会で選考し、理事会で決定した。

<公募期間>	2019年5月1日～6月30日
<助成件数>	「一般研究」：6件 「グループ研究」：1件
<助成金額>	「一般研究」：1件100万円以内
	「グループ研究」：1件200万円以内
	<u>助成金総額</u> 800万円

一般研究助成（個人研究）：6件		
No.	施設名・所属（役職）	申請者（代表）
研究題目		
1	富山大学大学院 医学薬学研究部成人看護学Ⅰ 准教授	山田 理絵
「専門医の経験知に基づくVR漢方医学的診察教材の開発と検証」		
2	筑波大学 医学医療系 教授	前野 哲博
「症候別アルゴリズムを用いた漢方医学教育ツールの開発」		
3	近畿大学 東洋医学研究所 所長・教授	武田 卓
「女性ヘルスケアを対象とした漢方卒後教育カリキュラム作成」		
4	大分大学医学部 医学教育センター 教授	中川 幹子
「東洋医学サークル学生が主体となるアクティブラーニングを用いた漢方医学教育法の開発」		
5	金沢大学附属病院 漢方医学科 特任准教授	小川 恵子
「臨床研修医コミュニケーション能力に対する漢方医学研修の効果」		
6	杏林大学 医学部薬理学教室 教授	櫻井 裕之
「漢方薬の薬理学的特性を理解するための学生実習の構築」		

グループ研究助成：1件		
No.	施設名・所属（役職）	申請者（代表）
研究題目		
1	東海大学医学部 専門診療学系漢方医学 教授	新井 信
「病院間連携による卒後漢方教育へのe-learningの導入」		

2. 漢方医学教育研究助成事業（2018年度継続研究）

大学、研究所、病院、その他公的私的研究機関において、医学生・研修医に対する漢方医学教育のシステム構築を図り、研究を行う研究者又は研究機関等に助成した。

<2017年度採択対象：助成2年目件数>	7件
<助成金額>	「一般研究」： 1件100万円以内
	「グループ研究」： 1件200万円以内
	助成金総額 933万円

一般研究助成（個人研究）：6件		
No.	施設名・所属（役職）	申請者（代表）
1	三重大学附属病院 漢方外来（麻酔科）助教	高村 光幸
	「iOSアプリを利用した重要処方および漢方診断推論学習法の開発」	
2	東北大学病院 総合地域医療教育支援部・漢方内科 准教授	高山 真
	「漢方 Problem Based Learning（PBL）を基にした 学術発表により得られる医学生の学び」	
3	群馬大学 大学院医学系研究科 総合医療学 講師	佐藤 浩子
	「体験型漢方実習の教育効果：質問紙法による検証」	
4	鹿児島大学 歯学総合研究科国際島嶼医療学 講師	網谷 真理恵
	「医学、歯学、看護学で連携した漢方教育カリキュラムの開発」	
5	横浜市立大学 医学部循環器・腎臓・高血圧内科学 准教授	石上 友章
	「横浜市立大学初期研修医を対象にした、漢方 e-learning の活用による、 漢方・東洋医学の教育効果・有効性の検討」	
6	千葉大学 大学院医学研究院和漢診療学 准教授	並木 隆雄
	「アクティブラーニングを利用した授業での効果的な指導法の確立—反転授業 を利用した学生のタイプ別の漢方の理解度および興味喚起の阻害因子の検討」	

グループ研究助成：2件		
1	宮崎大学 医学部看護学科 臨床薬理学 教授	柳田 俊彦
	「薬理学ロールプレイを活用した漢方医学教育の試み」	
2	明治薬科大学 臨床漢方研究室 教授	矢久保 修嗣
	「漢方医学教育向上のためのより効果的な腹診シミュレータ活用法」	

3. 漢方医学教育研究普及事業

漢方教育に係る教科資料作成や e-Learning や PBL、TBL 等、財団の指定する特定テーマに関する研究活動に対して助成金を交付する。

<次年度以降より実施予定>

4. 漢方医学教育推進事業

漢方医学教育に関する医学教育の推進団体・組織への支援（イベント共催及び寄付）を実施した。

<助成件数> 1件
 <助成金額> 助成金総額 100万円

採択支援事業 : 1件		
1	大阪大学先進融合医学共同研究講座・先進融合医学研究会	萩原 圭祐
	先進融合医学研究会「夏合宿」	

5. 漢方医学教育褒賞事業

大学医学教育モデル・コア・カリキュラムに「漢方医学」が導入されて以降、大学医学部での漢方医学教育の推進及びシステム構築研究活動等に寄与した漢方医学教育研究者又は研究機関等を表彰した。

また、漢方医学教育研究助成事業において、優秀な成果をあげた医学教育研究者を表彰した。

<募集および選考方法>

募集は、「漢方医学教育研究業績表彰<募集要項>」に則り、本財団ホームページに公開した上、公募を行った。

選考は、応募者の中から選考委員会で選考し、理事会で決定した。

<公募期間> 2019年5月1日～6月30日
 <表彰件数> 2件（「奨励賞」1件 「功労賞」1件）
 <表彰内容> 賞状、盾、賞金（20万円）及び記念品
 <褒賞金額> 褒賞金総額 40万円

施設名・所属（役職）		
No.	研究業績	申請者（代表）
	奨励賞 : <u>1件</u>	
1	東海大学医学部 専門診療学系漢方医学 教授	新井 信
	「医学部における漢方医学教育の基盤形成と普及」	
功労賞 : <u>1件</u>		
1	東京大学名誉教授・地域医療振興協会地域医療研究所 シニアアドバイザー	北村 聖
	「大学医学部教育における漢方医学教育の定着・発展の推進」	

6. 研究助成報告事業

「漢方医学教育研究助成事業」「漢方医学教育研究普及事業」において助成をうけた研究者・研究機関等、ならびに「漢方医学教育褒賞事業」で表彰を受けた研究者・研究機関等の成果報告及び発表の場とし、本年度「漢方医学教育 SYMPOSIUM 2020」を開催した。

<開催時期> 2020年2月8日

	<シンポジウム>15:00-18:30<情報交換会>18:30-19:30
<開催場所>	都市センターホテル：東京
<開催金額>	<u>開催経費総額</u> 1336万円
<開催概要>	研究助成採択授与式（採択授与者7名） 褒賞事業受賞式（奨励賞1名 功労賞1名） 受賞講演（2名） 2017年度研究助成最終報告（7名） パネルディスカッション（5名） 特別講演（1名） 参加者：157名 （8名（医学部長）10名（病院長）ほか医学教育関係者）

7. 短期実地研修支援事業

漢方医学教育の組織横断的な Faculty Development(FD)の構築を目指し、漢方医学教育に携わる教員の資質向上ならびに教育施設における「人材養成システム」拡充の支援活動を目的として「漢方医学教育 短期実地研修」支援事業を準備した。

<支援施設> 7件

<支援金額> 支援予算総額 210万円

8. その他事業

<広告>

「財団<概要>」作成

<医学生漢方サークル支援（寄付）>

来年度実施に向けた準備作業。

<財団：事業活動記録作成等>

財団「活動業績集 2019年度版」発行準備中：

当財団の設立趣旨と研究助成事業等の活動内容を公表し、当財団への理解を促すとともに、医学生・研修医への漢方医学教育の発展の一助になることを趣旨とする。

※ 2020年7月発行（非売品）予定。

送付予定先：

文部科学省（主務官庁）・大学医学部図書館・国立国会図書館

財団設立趣旨に賛同および寄付：団体・企業

研究助成公募案内先（大学医学部長ほか）

財団評議員理事監事・研究助成選考委員

助成採択者・受賞者およびシンポジウム演者・参加者ほか

9. 理事会・評議員会・研究助成選考委員会の開催

(1) 理事会の開催（都市センターホテル：東京）

第1回：2019年 5月 11日

第2回：2019年 10月 12日

第3回：2020年 2月 8日

(2) 評議員会の開催（都市センターホテル：東京）

第1回：2019年 6月 8日

(3) 研究助成選考委員会の開催（都市センターホテル：東京）

第1回：2019年 9月 7日

以上